

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET

会 報

第 13 号 (2018 年 6 月)

目 次 (contents)

・ 2017 年度(平成 29 年度)事業報告書	1
・ セミナー事業： 第 18 回こどものためのジオカーニバル	5
大阪市立大学サイエンスカフェのセミナー講演	7
しまもと環境・未来ネット 地下水セミナー	7
・ 出前授業： 大阪府立貝塚高校第 3 学年特別授業 地震の発生と地盤の被害	8
奈良県立奈良北高校第 1 学年特別授業 地震発生の仕組みから考える	8
・ 平成 29 年度会計報告	9
・ 会員動向	10
・ 事業実績	10
・ 御願い	10

2017 年度(平成 29 年度)事業報告書

I 事業期間

2017 年(平成 29 年) 4 月 1 日 ~ 2018 年(平成 30 年) 3 月 31 日

II 事業の成果

「第 18 回こどものためのジオカーニバル(こどものためのジオ・カーニバル企画委員会)」、「大阪市立大学サイエンスカフェのセミナー」、「しまもと環境・未来ネット開催の公開講座」のセミナーに参画すると共に、年 2 回の出前授業を実施した。

子供たちに地下水・地表水の挙動に対する知識を普及すると共に、一般市民に対しても同じ趣旨のプレゼン・セミナーを行うことにより、科学技術の振興を図る活動を行っている。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) ジオ・カーニバル出展

【内容】触ってみよう、地下の硬い砂、地表の軟らかい砂、地震で湧き出す水

【実施場所】大阪市立科学館

【実施日時】2017 年(平成 29 年)11 月 4 日(土)および 5 日(日)

【事業の対象者】一般市民

【収入】20,000 円

【支出】75,867 円

(2) 大阪市立大学サイエンスカフェのセミナー講演

【内容】実験で見る地震地盤災害

【実施場所】大阪市立大学 複合先端研究機構会議

【実施日時】2017 年(平成 29 年)9 月 14 日(木)

【事業の対象者】一般市民

【収入】0 円

【支出】0 円

(3) しまもと環境・未来ネット

【内容】環境と防災のための地下水管理-島本の地下水を守れるか-

【実施場所】島本町ふれあい 3 階第 4 学習室

【実施日時】2017年(平成29年)11月18日(土)

【事業の対象者】一般市民

【収 入】0円

【支 出】0円

(4) 出前授業

【内 容】地震の発生と地盤の被害

【実施場所】大阪府立貝塚高等学校

【実施日時】2017年(平成29年)12月14日(木)

【事業の対象者】貝塚高等学校3年「地学基礎」選択者18人

【収 入】0円

【支 出】10,000円

(5) 出前授業

【内 容】地震発生の仕組みから考える

【実施場所】奈良県立奈良北高等学校

【実施日時】2018年(平成30年)1月25日(木)

【事業の対象者】奈良北高校第1学年理数科クラス

【収 入】0円

【支 出】10,000円

(6) 各種情報提供サービスに関する事業

【内 容】広報活動(会報、ホームページ)

【実施日時】通年

【事業の対象者】会員、一般市民

【収 入】0円

【支 出】39,720円

(7) 研究会参加(おおさかA T C グリーンエコプラザ主催)

【内 容】水・土壤汚染研究部会

【実施場所】おおさかA T C グリーンエコプラザ内ビオトーププラザ

【実施日時】通年

【収 入】0円

【支 出】年会費18,000円

IV 社員総会の開催状況

(1) 名称：平成 29 年度通常総会

日 時：2017 年(平成 29 年)4 月 22 日(土) 11:30 ~ 12:30

場 所：大阪駅前第 2 ビル大阪市立大学文化交流センター

出席者数：16 名 (委任状出席者 7 名含む)

議案内容：第 1 号議案 2016 年度(平成 28 年度)事業報告

平成 28 年度に実施してきた事業活動を報告し、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第 2 号議案 2016 年度(平成 28 年度)の財産目録、貸借対照表、収支計算書報告

2016 年度(平成 28 年度)財産目録、貸借対照表、収支計算書報告を示し説明した上で承認された。

第 3 号議案 2017 年度(平成 29 年度)事業計画

2017 年度(平成 29 年度)の事業計画について報告し、その内容について承認された。

第 4 号議案 その他

戸専務理事より、JST 関連の事業といった様々なジャンルにトライする重要性の提言があった。また、出前授業のアプローチ先として、水・土壤汚染研究会におけるプレゼン実施に関する提案があった。なお、病気療養中の熊井副理事長については、休職扱いとする。

第 5 号議案 議事録署名人の選任の件

議事録署名人について、山本副理事長と中島理事が議長より指名され、全員の承認を得た。

V 理事会の開催状況

(1) 名称：理事会

日 時：2017 年(平成 29 年)4 月 22 日(土) 10:00 ~ 11:30

場 所：大阪駅前第 2 ビル大阪市立大学文化交流センター

出席者数：10 名 (委任状出席者 3 名含む)

議案内容：第 1 号議案 ジオ・カーニバルの参加について

平成 28 年 11 月のジオ・カーニバルの参加結果について内容説明があった後、本年度のジオ・カーニバルのブース参加を全員に諮り、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第2号議案 出前講座の開催について

奈良北高校の出前講座の開催状況についての内容説明があった後、出前授業の機会増加に関する議論が交わされ、三田村理事が大阪市大が行っている出張講座に当 NPO の活動を紹介することになった。また、出前講座のホームページの充実についても検討することになり、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第3号議案 浅層地下水検討会について

浅層地下水利用について井戸掘削および上水利用の実績例、上水利用時の高コスト化の説明があり、当 NPO としては災害時に重要な中水を対象とした浅層地下水利用例のホームページ更新を検討することになった。本事項は全員異議なく承認し、本案は可決された。

第4号議案 議事録署名人の選任の件について

議事録署名人について、中川理事長と山本副理事長が議長より指名され、全員の承認を得た。

第5号議案 その他(住吉大社北神苑整備に伴うホタル案件の経過)

山本副理事長より、住吉大社北神苑整備に伴うホタル案件の経過について、5月 25 日頃に見学会を行う旨の報告があり、全員異議なく承認し、本案は可決された。

VI 部会の開催状況

(1) デモンストレーション部会 (第1回)

・第1回 平成29年デモンストレーション部会

日 時： 2017年(平成29年)10月21日(土) 15時～19時

場 所： NPOオフィス

出席者数： 6名

議案内容： ジオ・カーニバル参加に向けての実施方法についての会議

セミナー事業：第 18 回こどものためのジオカーニバル

日 時： 平成 29 年 11 月 4 日(土)および 5 日(日)

場 所： 大阪市立科学館(地下鉄四つ橋線 肥後橋から徒歩 10 分程度)。

参加者： 和田昌泰・吉田光臣・鈴木正彦・政岡邦夫・長谷川俊樹・中川康一・中島載雄、

【特別参加】 尹英麗、中島祐子 (以上、敬称略)

当 NPO の「第 18 回こどものためのジオカーニバル」への参加は、今年で 8 回目になります。

今年のテーマは「触ってみよう、地下の硬い砂、地表の軟らかい砂、地震で湧き出す水で、ブースで行いました。

休む間もなく子供達がブースに来てくれて良かったのですが、スタッフは昼御飯を食べることさえ難しい状態でした。しかし、実験時には声を出して驚いてくれる子供もいて、大変良かったと思います。また、「小さな液状化実験ビン」を貰った子供は、大変喜んでいたと思います。

私達は今後もこのような活動を通し、子供達の地下水や土に対する興味を少しでも広げたいと考えています。

さわ 触ってみよう、地下の硬い砂、地表の軟らかい砂、地震で湧き出す水

とくていひえいりかつどうほうじん じばん ちかすいかんきょうねつと
特定非営利活動法人 地盤・地下水環境NET
わだまさやす よしだみつおみ すずきまさひこ まさおかくにお はせがわとしき なかしまとしお なかがわこういち
和田昌泰・吉田光臣・鈴木正彦・政岡邦夫・長谷川俊樹・中島誠雄・中川康一

1. きみたちに伝えたいこと

ちか かた すな ちひょう やわら すな さわ えきじょうかじつけん み ちい えきじょうかじつけん
地下の硬い砂と地表の軟らかい砂を触り、液状化実験を見て、小さな液状化実験ビ
ンを作ることで、きみたちに「地下の土は硬いのか、地震のときに水がどう動くのか」
を知ってほしいと思います。

2. 見てみよう！地下の硬い砂、液状化実験

- 1) ゴムに砂を入れて、地下の砂を作ります。ゴムの中の砂は地表の砂と同じで軟らかいです
が、ゴムの中の空気を抜くと砂は硬くなります。
空気を抜いた砂は、地下にある砂と同じです。
- 2) 「液状化実験台」を揺らすと土から水が出てきますので、よく見ておいて下さい。

はし もけい み
ビルや橋の模型がどうなるかも、よく見て
みましょう。

- 3) 「大きな液状化実験ビン」で、ビンを棒でたたいて、土の中を水が動く様子を見ます。

3. 作ってみよう！小さな液状化実験ビン。

- じぶん えきじょうかじつけん つく
自分の液状化実験ビンを作ります。
- 1) 3種類の粉をペットボトルに入れます。
白い2種類の粉はガラスピーブ、青い粉は
色を付けた砂です。漏斗を用意していますの
で、こぼさないように注意して入れて下さい。
 - 2) 押しピンをいれ、水を満杯に入れて栓を
すれば右写真「小さな実験ビン」が完成です。
※注意）押しピンで手を刺さないように、気
を付けて下さい。

4. 問合せ先

えぬびーおーほうじんじばん ちかすいかんきょうねつと
N P O 法人地盤・地下水環境NET EL072-235-3555

ホームページ <http://www.jck-net.org>



きいろいゴムの中にある砂粒の間の空気を
ポンプで抜き、砂粒の間を狭くすると、
地下と同じように砂が硬くなります。



み さわ 見て触ろう！液状化実験台



み さわ 見て触ろう！大きな
えきじょうかじつけん
液状化実験ビン



つく ちい 作ろう！小さな
えきじょうかじつけん
液状化実験ビン

セミナー事業：大阪市立大学サイエンスカフェのセミナー講演

【内 容】 実験で見る地震地盤災害

【実施場所】 大阪市立大学 複合先端研究機構会議

【実施日時】 2017年(平成 29年)9月 14日(木)

【事業の対象者】 一般市民

セミナー事業：しまもと環境・未来ネット 地下水セミナー

【内 容】 環境と防災のための地下水管理・島本の地下水を守れるか・

【実施場所】 島本町ふれあい 3階第 4 学習室

【実施日時】 2017年(平成 29年)11月 18日(土)

【事業の対象者】 一般市民

出前授業：大阪府立貝塚高校第3学年特別授業 地震の発生と地盤の被害

大阪府立貝塚高校で行う出前授業は、今年が1回目になります。

日 時： 2017年(平成29年)12月14日(木)
貝塚高等学校 3年「地学基礎」選択者 18人

場 所： 大阪府立貝塚高校 理科実験室

講 師： 中川 康一 補助：中島 祐子

実験装置： リクイファくん(液状化実験装置)
真空ポンプを用いた砂の強度増加実験装置

出前授業：奈良北高校第1学年特別授業 地震発生の仕組みから考える

奈良県立奈良北高校で行う出前授業は、平成26年・27年・28年に引き続き、今年で4回目になります。

日 時： 平成29年1月17日(火)
第2时限・第4时限・第6时限(各45分)の3回

場 所： 奈良県立奈良北高校 理科実験室

講 師： 中川 康一 補助：中島 祐子

実験装置： リクイファくん(液状化実験装置)
真空ポンプを用いた砂の強度増加実験装置

平成29年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支計算書

平成29年度「特定非営利活動に係る事業」収支計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境NET

科 目	金 額(円)		
	費用	小計	合計
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	0		
正会員会費収入(14名)	42,000		
賛助会員会費収入(5社)	100,000	142,000	
2 事業収入			
コンサルタント・解析事業収入		0	
3 雑収入			
寄付金	0		
ジオカーニバル謝礼金	20,000		
受取利息	6	20,006	
経常収入合計			162,006
II 経常支出の部			
1 事業費			
通信費	1,720		
事務用品費	108		
消耗品費;試料瓶[ジオカーニバル]	30,867		
会議費	0		
賃貸料	0		
支払手数料	1,674		
租税公課	0		
旅費交通費	1,700		
雑費			
雑給	0		
諸会費(水・土壤汚染研究部会) 前年度未払い含む	18,000		
外注費(HP管理費用)	39,720		
支払報酬;口当[ジオカーニバル9人、出前授業4人]	65,000		
同支払源泉	0	158,789	
2 管理費			
給料手当	53,874		
同支払源泉	6,126	60,000	
消耗品費;弥生ソフト			
経常支出合計			218,789
経常収支差額			-56,783
III その他資金収入の部			
その他資金収入の部合計			0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出の部合計			0
当期収支差額			-56,783
前期繰越収支差額			701,889
次期繰越収支差額			645,106
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額		-56,783	
2 負債減少額		0	
増加額合計			-56,783
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
2 負債増加			
減少額合計		0	
当期正味財産増加額		-56,783	
前期繰越正味財産額		701,889	
当期正味財産合計		645,106	

会員動向

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

正会員： 15 名

賛助会員：

中央開発 株式会社

株式会社 東京ソイルリサーチ関西支店

株式会社 ルーツ・ワン

株式会社 セウテック

事業実績

事業実績一覧表(件数)

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
土壤汚染の意見書作成等	2	3	1	2		1	2		1
地下水解析			1		1				
地質解析			1						
地下水開発コンサルタント			1						
ビオトープコンサルタント				1	1				
その他					1			1	

	2016	2017	2018
土壤汚染の意見書作成等			
地下水解析			
地質解析			
地下水開発コンサルタント			
ビオトープコンサルタント			
その他			

お願い

地盤・地下水環境 NET では、趣旨に賛同いただける会員を募集しております。お知り合いの方に、是非お知らせください。

なお、入会方法は、下記にお問い合わせください。

電話 072-235-3555

[地盤・地下水環境 NET \(jck-net.org\)](http://jck-net.org)

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET